

VMware Workspace ONE: Unified Endpoint Management Troubleshooting (VMware Workspace ONE : 統合エンドポイント管理のトラブルシューティング)

コースについて

この2日間のコースでは、VMware Workspace ONE® UEM (統合エンドポイント管理) プラットフォームの各種コンポーネントで発生する問題を調査、分析して特定する方法を学びます。管理者は、製品の問題の効果的なトラブルシューティング方法を理解することで、製品サービスにおいてどのようなコミュニケーションが行われ、どのようにしてサービスが機能するかを知ることができ、これによってサービスとソフトウェアの健全性管理を最適化することができます。トラブルシューティングは、サービスのメンテナンスと管理の基盤です。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- Workspace ONE UEM の問題のトラブルシューティングに際しての一般的なロジックについて理解する
- トラブルシューティングにログを使用するタイミングと理由について理解する
- Workspace ONE UEM Console の問題のトラブルシューティングのベスト プラクティスについて理解する
- Workspace ONE UEM デバイス サービス ログの収集手順を理解する
- VMware AirWatch® Cloud Connector™ のプロセス フローについて理解する
- Workspace ONE UEM エンタープライズ統合の問題のトラブルシューティングのベスト プラクティスについて理解する
- サポート対象のデバイス エンドポイントのログ収集とトラブルシューティングの各種手法を理解する
- Eメール管理の問題の一般的なトラブルシューティング ロジックについて理解する
- VMware AirWatch® Secure Email Gateway™ と PowerShell に関連する問題のトラブルシューティングを行う
- アプリケーション管理に関する問題のトラブルシューティングのベスト プラクティスについて理解する
- コンテンツ管理に関する問題のトラブルシューティングのベスト プラクティスについて理解する

対象者

Workspace ONE 管理者、アカウント マネージャ、ソリューション アーキテクト、ソリューション エンジニア、セールス エンジニア、テクニカル サポート エンジニア、コンサルタント

前提条件

このコースを受講するには、次のいずれかのコースを修了している必要があります。

- [VMware Workspace ONE: Skills for Unified Endpoint Management \(VMware Workspace ONE : 統合エンドポイント管理において必要なスキル\)](#)

または

- [VMware Workspace ONE: Unified Endpoint Management Bootcamp \(VMware Workspace ONE : 統合エンドポイント管理の Boot Camp\)](#)

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)
- [オンデマンド](#)

使用製品

- VMware Workspace ONE® 20.x
- VMware Workspace ONE UEM 20.x
- VMware Workspace ONE Access® 20.x
- VMware Workspace ONE® Boxer
- VMware Workspace ONE® Content

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 Workspace ONE UEM トラブルシューティングの基礎知識

- Workspace ONE UEM の問題のトラブルシューティングに際しての一般的なロジック
- Workspace ONE UEM の問題の分類
- トラブルシューティングにログを使用するタイミングと理由
- 各種ログ レベルの比較
- ログ収集の主な要因
- Workspace ONE UEM の生産性および統合の各コンポーネントのワークフロー トポロジー

3 Workspace ONE UEM Console のトラブルシューティング

- Workspace ONE UEM Console の問題のトラブルシューティングのベスト プラクティス
- Workspace ONE UEM Console の一般的な問題
- Workspace ONE レポートのトラブルシューティング
- グループ管理と割り当てに関連する問題のトラブルシューティング
- システム設定と管理者ロールに関連する問題のトラブルシューティング
- コンソール イベント ログを使用した Workspace ONE UEM Console の問題のトラブルシューティング
- Workspace ONE UEM Console ログの収集と分析

4 Workspace ONE UEM エンタープライズ統合のトラブルシューティング

- Workspace ONE UEM エンタープライズ統合の問題のトラブルシューティングのベスト プラクティス
- エンタープライズ統合の一般的な問題
- AirWatch Cloud Connector に関連する問題のトラブルシューティング
- ディレクトリ サービスの統合に関連する問題のトラブルシューティング
- 証明書認証局の統合に関連する問題のトラブルシューティング
- Workspace ONE UEM Console の Workspace ONE Access 統合に関連する問題のトラブルシューティング

5 Workspace ONE UEM エンドポイントのトラブルシューティング

- 各種エンドポイント プラットフォームのエンドポイント接続 トポロジー
- エンドポイントのトラブルシューティングのベスト プラクティス

- 一般的なエンドポイントの問題
- エンドポイントの加入の問題を解決するための一般的なトラブルシューティング ロジック
- エンドポイントの加入設定の検証
- エンドポイント接続のトラブルシューティング
- Workspace ONE UEM Console のハブ設定の検証
- プロファイル ライフサイクル管理の問題の一般的なトラブルシューティング ロジック
- 一般的な順守ポリシー ライフサイクル管理の問題
- Workspace ONE UEM デバイス サービス ログの収集と分析、およびターゲット ログギングにおける主な要素
- 特定のデバイス イベント ログ エントリのカテゴリとログ レベル
- Device Enrollment Program (DEP) による加入の問題のトラブルシューティング

6 Workspace ONE UEM E メール のトラブルシューティング

- E メール管理の問題の一般的なトラブルシューティング ロジック
- 一般的な E メールの問題
- E メール プロファイルと VMware Workspace ONE® Boxer の設定に関連する問題のトラブルシューティング
- AirWatch Secure Email Gateway に関連する問題のトラブルシューティング
- PowerShell 統合に関連する問題のトラブルシューティング
- E メール順守ポリシーに関連する問題のトラブルシューティング
- E メール通知サービスに関連する問題のトラブルシューティング
- Secure Email Gateway ログと E メール サーバ ログの収集手順

7 Workspace ONE UEM アプリケーションのトラブルシューティング

- アプリケーション管理の問題のトラブルシューティングのベスト プラクティス
- 一般的なアプリケーション管理の問題
- 公開アプリケーション管理のライフサイクルに関連する問題のトラブルシューティング
- 内部アプリケーション管理のライフサイクルに関連する問題のトラブルシューティング
- Apple Volume Purchase Program に関連する問題のトラブルシューティング
- Windows Store for Business に関連する問題のトラブルシューティング
- アプリ ベース VPN に関連する問題のトラブルシューティング
- アプリ ベース トンネル ログの収集と分析

8 Workspace ONE UEM Content のトラブル

シューティング

- コンテンツ管理の問題のトラブルシューティングのベスト プラクティス
- 一般的なコンテンツ管理の問題
- AirWatch のコンテンツ管理に関連する問題のトラブルシューティング
- コンテンツ ゲートウェイに関連する問題のトラブルシューティング
- コンテンツ ゲートウェイ ログの収集と分析
- 管理リポジトリに関連する問題のトラブルシューティング
- ユーザー リポジトリに関連する問題のトラブルシューティング
- Workspace ONE Content アプリケーションに関連する問題のトラブルシューティング

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



ヴェイムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明記保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。